

# ハローワーク名古屋東 就職支援業務報告（平成27年度）

## 1 所長による分析（業務運営の総括）

### （1）特に重点的に取り組んだ事項

平成27年度の重点項目である正社員就職の促進を図るため、正社員求人の積極的な確保に努めたことにより、正社員求人数は前年度と比較して7.6%増加し、目標達成率も105.0%で目標を上回りました。

また、求職者への就職支援サービスとして、面接時等における注意提起や自己アピールの手法などを研修内容として、めいとうセミナーを開催しました。セミナーの内容は「面接編」、「応募編」及び「応用編」の3種類で、平成27年度においては36回開催し、参加求職者数618名（うち、雇用保険受給者560名）、就職者数136名（うち、雇用保険受給者112名）となりました。当該セミナーについては、参加求職者から、自信を持って就職活動が行えた等の多くの高評価をいただいております。一般求職者の就職促進及び雇用保険受給者の早期再就職に有効でありましたので、28年度も継続して実施いたします。

その他、障害求職者については、精神障害者の登録が全体の52%を占めており増加傾向にあることから、障害者雇用率の未達成企業のうち、精神障害者雇用に積極的な事業所を選定して、9回の障害者ミニ面接会を開催し、就職件数は11件でした。28年度においては、年間12回の開催を目標に、就職件数は12件以上を目指して実施いたします。

### （2）サービス改善・業務改善を図った事項

職業相談の待ち時間の解消を図るため、他部門から一般職業相談窓口への応援体制を確立しました。また、受給資格決定時の職業相談とセミナー参加希望者に対する窓口は、一般相談と区別して優先的に職業相談を実施することにより待ち時間の短縮を図るとともに、待ち時間が長時間となった場合は、個別支援時間の短縮やプラス1サービスの縮小を実施し、緊要度の高い方及び安定所期待度の高い方とそうでない方とのメリハリをつけた職業相談を実施しました。

名古屋市内については、同一の労働市場圏として捉え、市内3所の連絡会議を開催し連携を密にして、同等の求人に係る情報量等が求職者に対して提供ができるよう改善を図りました。

### （3）今後のサービス・業務改善の取組について

ミニ面接会を月1回開催するとともに、好評な「めいとうセミナー」については引き続き開催することとし、平成27年度に行った事業所ミ

ニ説明と面接会との組み合わせの実施や女性に特化した開催を継続します。

また、対象者を絞り込んだセミナーの開催や、確保した正社員求人のうち求人充足会議・マッチング会議等において充足支援の対象とする求人に対して、求人者ニーズの的確な把握や更なる事業所情報の収集など今まで以上に情報収集を図り、こうした情報をプラス1サービスに反映し、求職者への情報提供を図るとともに、求職者（特に、雇用保険受給者）に正社員就職への積極的な働きかけを行い、就職件数、充足件数の増加を図ります。

正社員求人の確保について、当所におけるフルタイム就労希望者の状況を分析すると、年齢層では男性、女性とも25歳～29歳の年代層が最も多いこと、また、希望職種について、県内で多数を占める「生産工程の職業」においては、当所の希望者は県平均の半分以下であること、「専門的・技術的職業」、「事務的職業」、「販売の職業」を希望する者が多いこと、外国人求職者の比率が相対的に低いことなど、こうした当所の新規求職者の特徴を踏まえ、平成28年度においては、正社員求人の量的確保に加え、求人開拓時において求人者に対する求職者に係る情報提供等により開拓する求人内容についても当所の求職者の特徴に留意した正社員求人の確保を図ります。

また、当所求職者の就職先においては、男性の約5割、女性の約4割弱が管轄外の求人に就職していること、充足についても管轄外からの充足が5割を超えていることから、名古屋市内の他の安定所との連携を密にし、受理する求人が名古屋市において同一の情報量となるよう連絡会議を継続して実施し、市内3所が求人に係る情報量等が同等に提供ができるよう連携を密にして統一を図っていきます。

その他、主要指標・補助指標・重点指標について、平成28年度からはグラフを用いた見える化により視覚に訴えるよう改善し、就職件数と充足件数については、日単位での進捗管理により職員・相談員へのリアルタイムでの周知を図ります。

#### （4）その他業務運営についての分析等

新規求職者に占める雇用保険受給者の割合は39.6%で、県下で一番高い割合であり、また、受給者の5割以上が女性という当所の特徴から、雇用保険受給者への就職支援、特に女性求職者に対して、早期再就職を支援することが課題となっています。このため、平成27年度においては、雇用保険受給者の女性に特化したセミナーの開催や、求人事業所を招いて事業所が求める人材と題したミニ講演、事業所説明などの後、当該事業所とのミニ面接会を開催するなど、セミナー参加者の早期再就職を図る取り組みを重点的に実施したところであり、28年度においても、引き続き同種の取組を実施するとともに、給付制限期間中の雇用保険受給者に対する早期再就職に向けた新たな取組を検討、実施いたします。

2 総合評価 (※)

標準的な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 マッチング関係業務の成果 (主なもの)

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険受給者 早期再就職件数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	紹介 成功率	生活保護受 給者等の就 職件数	障害者の就 職件数	ハローワー クの職業紹 介により、正 規雇用に結 び付いたフリ ーター等の 件数	公的職業訓 練の修了3 か月後の就 職件数	マザーズハ ローワーク 事業におけ る担当者制 による就職 支援を受け た重点支援 対象者の就 職率	正社員求人 数	正社員就職 件数
実績	5,519	8,232	2,765	97.1%	91.7%	17.0%	604	570	664	304	89.6%	34,533	2,610
目標	5,968	8,415	2,770	90.0%	90.0%	15.2%	691	556	891	248	87.5%	32,904	3,095
目標達成率	92%	98%	100%			112%	87%	103%	75%	123%	102%	105%	84%
(参考)過去3年度平均	6,053	8,779	2,823										

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率